地域づくりサポーターから地域のみなさまへお知らせです

Apr. 2018

しずつな

4

しずつなは、地域づくり活動の情報を地域のみなさまにお伝えするとともに、各チーム間の情報共有を目的として発行しています。

私たち地域づくりサポーターは今年度より地域づくり推進課の配属となりました！
いままで以上に地域のみなさまと一緒にさまざまな活動を行っていきたいと思います！！
改めてどうぞよろしくお願いいたします！

地域づくり推進課の人々

「地域づくり推進課」は、これまでの企画財政課地域づくり推進室の業務に、町民課の行政区長配布、あねっこバス、生涯学習課の地区公民館の業務などを加え新たに誕生しました。主なまちづくりの受付け窓口を一本化するとともに、地域づくり会議などを通して、住民の皆さまと共に**「協働によるまちづくり」**に取り組んでまいります。

課長

わらしゃんども としょよりの人たちも、みんなが「雫石は住みやすい町だなぁ」と思える地域づくりをめざし、皆さんと一緒にがんばります！

小林 由美子

今年度も頑張ります。よろしくお願いします。

正木 裕之

地域づくり2年生になりました。

柴田 慈幸

愛する雫石のためにがんばります。

橘 拓也

結果にコミット

井上 岳丸

公民館の人々

アットホームな公民館にしていきます

川村 一馬（雫石）

今年も御所公民館にいます。よろしくお願いします。

川村 佳樹（御所）

今年も雫石地区から通います。

佐藤 洋（西山）

御明神一年目です。よろしくお願いします。

田村 崚（御明神）

地域づくりサポーター 改めて自己紹介

まだまだ知らないことが多い私たち地域づくりサポーター。もっと地域を知りたいと思ってますので、ぜひ皆さんの地域の活動を教えてください！いつでも取材に飛んで行きます！！

雫石地区担当/増谷光記（ますたにみつのり）

育ちは横浜、でも生まれは盛岡です！20年間建築の設計をやっていましたが、スノボと温泉と田舎暮らしに憧れて一家4人で雫石に移住してきました。見かけたときは気軽に声をかけてくださ～い！

西山地区担当/田山まり（たやままり）

高校まで盛岡育ち、ヨーロッパへ行って美術を勉強していました。その後青年海外協力隊としてブータンでお仕事をしていました。副業でデザインを始めました。好きなものは麺類、登山、バナナマン、美術、アジア旅行です。

御明神地区担当/秀島杏奈（ひでしまあんな）

生まれも育ちも東京都葛飾区。山登りとキャンプとビールと温泉が好きです！今一番楽しいことは、雫石中女子バスケ部の子たちと一緒にバスケをすることです！

御所地区担当/古山裕二（ふるやまゆうじ）

石川県金沢市の出身です。
（あ、独身です。。。）
協力隊生活、2年目を迎えました。
もっともっと地域の中に入り込んで、数字やカタチに現れない、雫石の良いところを探していきたいです！

お問合せ

雫石町役場地域づくり推進課　地域づくりサポーター　TEL　019-601-5418

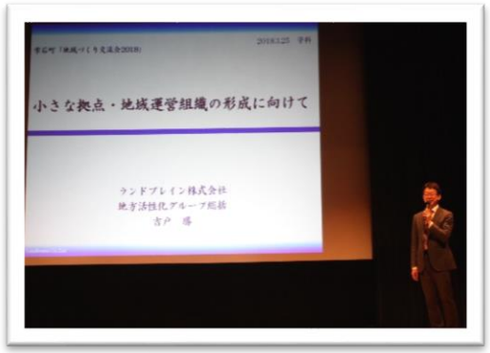
Facebook@shizukukyoryoku　Instagram@shizuku_kyoryoku　Twitter@shizukukyrk

地域づくり推進課が誕生しました！

雫石町地域づくり交流会2018
～小規模・高齢化する地域のこれからを考える～

平成30年３月25日雫石町中央公民館にて地域づくり交流会が開催されました。第一部は野菊ホールにて基調講演と事例発表が行われ、第二部では大会議室に場所を移し、町内の様々な地域づくり活動の交流の場となりました。第三部では様々な町内食材を使った美味しい料理が並び、ゆるやかな交流会も行われました。

【第1部】基調講演

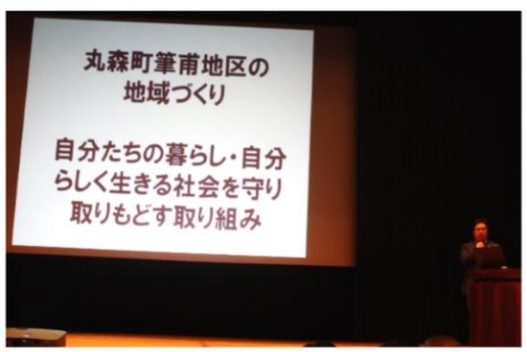


「小さな拠点と地域運営組織の形成に向けて」
ランドブレイン株式会社　執行役員
兼地方活性化グループ総括
吉戸勝氏

人口減少が進み税収も減っていく今後、今までの平等で一元的な行政支援はできなくなります。地域で出来ることは地域で対応していく、“小さな拠点”と”地域運営組織”の設立が求められています。小さな拠点には大きいものから小さいものまでさまざまあります。公民館や学校のような大きなものから、縁側のような小さなものまで。個人で作れる”小さな拠点”もあるのです・・・

【第1部】事例発表

「まるもり型の地域持続のための取り組み」
宮城県丸森町筆甫地区振興連絡協議会　事務局長
吉澤武志氏



丸森町では公民館を市民センター化し、そこで住民票を発行したり支所的なサービスにも対応しています。震災で放射能被害などもあり地域で電力会社を立ち上げて、地域でエネルギーが循環するしくみなども作っています。店舗もガソリンスタンドもない筆甫地区ではクラウドファンディングによって商店とスタンドを地域で立ち上げる準備をしています。

参加者からの質問

吉戸・吉澤がお答えします！

参加者を増やすにはどうしたらいいですか？

やれる人がやる！
でも門は広げておく。
来ないなら出向く！

住民と行政がそれぞれステップアップするには？

住民の変化に合わせて行政も変化が必要！
どちらも一緒に進化する必要があります。

地域でお店やサービスを始める場合の資金は？

賛同者を募る。
クラウドファンドなども利用！

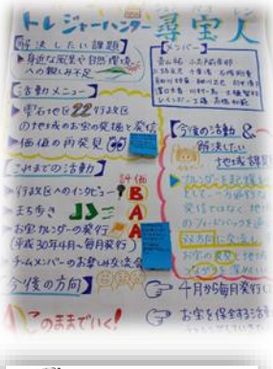
【第2部】ポスターセッション・参加者交流タイム

ポスターセッションでは１６チームの活動紹介とチーム間の情報交換が行われました！また社会福祉協議会や雫石中学校家庭部、中心市街地活性化や多面的機能支払いの紹介やJA新いわてさん、盛岡広域森林組合さんからのポスターも掲示され、活発な意見・情報交換がおこなわれました！

地域づくり会議メンバーのみならず行政区長さんや地域の方々がたくさん来てくださいました！

チーム活動の紹介

手書きのポスター！
すごい！



チーム活動紹介ポスター

一番人気の
雫石中学校家庭部の発表！

ヤハヤハー！

矢巾町地域おこし
協力隊
藤岡裕子さん

地域全体でまちづくりしている感じで、そのチーム力が魅力だと思いました。町民のみなさんと同じ歩幅で歩むような活動ですね。元気をもらいました！

参加者の声

防災についても考えていきたい

地域づくりのグランドライン（全体図）的な共通認識が必要だと思う

メンバーが住民に「地域づくり会議って？」と聞かれたとき、〇〇をしている団体だと言えるようにすることが大切ではないか

筆甫地区の視察にも行って来ましたが、他の地区の視察は勉強になります

メンバーや住民の声を無視しない、できるだけ取り入れて活動して欲しい

地域づくりの第一歩はココから！

いっしょに
はじめませんか？

・「しずつな」で情報収集・まちおこしセンター「しずく×CAN」

毎月発行！
自分にあう活動を
みつけよう！

人がつどう
地域づくりの拠点！
みんながやりたいことを
“CAN”=”できる”場です。